

平成28年度第1回 新潟支社 入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成28年7月22日(金) 新潟支社 会議室		
委員	委員長 吉田 正之(新潟大学法科大学院教授) 委員 阿部 和久(新潟大学工学部教授) 委員 石田 直樹(公認会計士・税理士) 委員 岩崎 英治(長岡技術科学大学大学院教授) 委員 後藤 直樹(弁護士) 委員 澤田 克己(新潟大学法学部教授)		
審議対象期間	平成27年10月1日～平成28年3月31日		
抽出案件	総件数 4件	(備考)	
工 事	一般競争		0件
	条件付一般競争		1件
	拡大型指名競争		1件
	随意契約		0件
調査等	1件		
物品・役務	1件		
	意見・質問	回答	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙のとおり		

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>【入札監視統一事務局における審査実施状況報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【入札・契約手続きの運用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【競争参加資格停止等の運用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【一次苦情及び一次説明処理状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見等なし <p>【抽出事案の審議】</p> <p>1 工事</p> <p>1) 条件付一般競争入札</p> <p>「北陸自動車道 H28上越管内舗装補修工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁部の舗装を剥ぎ取った後に床版に著しい不具合が発見された場合は、本工事の受注者がその補修も行うのか。 ・落札した受注者は東日本大震災の舗装災害復旧工事の入札談合事案によって競争参加資格停止措置を受けているが、本工事においては、何か措置があるのか。 ・施工体制評価結果が1者を除き全て10点満点となっているが、詳しく説明してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・床版の著しい損傷があった場合は本工事では補修せず、あらためて調査を行ったうえで、別途工事を発注して補修することとなります。 ・本工事の契約締結日の後に競争参加資格停止措置期間となっております。現段階においては追加の措置等は決定されていません。 ・入札参加者9者全てが契約制限価格の範囲内であったことから有効な入札となっています。次に入札価格が調査基準価格を下回っていないか確認し、下回った1者については入札公告に示す施工体制確認資料の提出を求めましたが、未提出であったため「評価なし」としています。残りの8者については、入札価格の直接工事費と諸経費が当社で定める品質確保の実効性及び施工体制確保の確実性を満たしているものと判断できる水準を満足していることから、品質確保の実効性5点、施工体制確保の確実性5点の合計10点を施工体制評価点としています。

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>2) 拡大型指名競争入札</p> <p>「北陸自動車道 H28新潟管内橋梁補修工事」</p> <p>・低入札価格調査の調査結果報告書において、価格の記載がないということだが、全く書いてなかったのか。</p> <p>2 調査等</p> <p>「上信越自動車道 信濃町IC～上越JCT間諸設備詳細設計」</p> <p>・本設計は詳細設計であるが、基本設計についても入札に参加している者が実施しているのか。基本設計を実施した者は有利になるのではないか。</p> <p>3 物品・役務</p> <p>「平成27年度 上越管理事務所管内融雪用燃料購入」</p> <p>・入札公告に「予定数量は、購入数量を保証するものではない。」の記載があるが、例えば暖冬で予定数量を下回った場合、どのように支払うのか。</p>	<p>・低入札価格調査資料の様式2「当該価格で入札した理由」について、各費目別の理由の記載はあったが価格の記載がありませんでした。各費目別の価格の記載がないことから、その理由の可否の判断ができないこととなり、失格基準の「記載要領に示す事項が記載されていない場合」に適合したものです。</p> <p>・基本設計は当社のグループ会社で実施しています。グループ会社は本設計への競争参加資格を有しておりません。</p> <p>・単価を設定し契約しておりますので、実際に納入した分を月締めで支払いをしています。</p>
審査結果の報告	<p>【講評】</p> <p>○本日審議しました案件については、適正に処理されています。</p> <p>東日本大震災の舗装災害復旧工事の入札談合事案もあったことから、更に競争性の確保を図り、引き続き注意深く対応していただきたい。</p>	